

入所のしおり



百舌鳥八幡園

小規模保育事業

住 所：堺市堺区向陵東町 3 丁 8 - 46
カズトビル 1F

Tel・Fax：072-250-5155

携 帯：080-4246-5155

U R L：turtle-hoikumikuni.com

【目次】

たあとるほいくえん（百舌鳥八幡園）利用に当たって・・・	2
保育理念 保育方針 保育目標・・・・・・・・・・・・・・・・	2～
デイリープログラム・・・・・・・・・・・・・・・・	5・6
年間スケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・	7・8
持ち物・・・・・・・・・・・・・・・・	9
園内案内図・・・・・・・・・・・・・・・・	10

【保育園からのお願い】

連絡ノートについて・・・・・・・・・・・・・・・・	11
毎朝してもらうこと・・・・・・・・・・・・・・・・	11
送迎について・・・・・・・・・・・・・・・・	12
延長保育・土曜日保育について・・・・・・・・	12
台風接近時の対応について・・・・・・・・	12
病気の場合・・・・・・・・・・・・・・・・	13・14
週6日、保育を必要とされる方へ・・・・・・・・	15
かみつきやひっかきについて・・・・・・・・	15
おさんぽまっぶ・・・・・・・・・・・・・・・・	18
主な感染症一覧（出席停止期間の基準）.....	別紙

保育理念

子どもが願うもの、父母が子どもに願うものを



大切にしたい保育の実現を目指します。



保育方針

子ども一人ひとりが、大切にされていると

愛情を感じられる中で、のびのびと育てていきます。

保育目標

- 1 他人（ひと）を大切にでき、自分も大切にできる子ども
- 2 生き物や植物を大切にできる子ども
- 3 食べ物に感謝できる子ども
- 4 家族や友達が大好きな子ども
- 5 いつもにこにこ、心も身体も元気な子ども

子どもの年齢ごとの保育目標

0歳児

- 「よく食べる」「よく眠る」「よく遊ぶ」を基礎に、「機嫌良く」過ごせる生活リズムを整えます。
- 「笑う」「泣く」「怒る」「喃語」による表現を汲み取り、信頼関係の基礎を育みます。

1歳児

- 甘えやいたずら、自己主張を受け止め、情緒の安定を図るためゆったりと過ごします。
- 人への興味を大切に、つながりの基礎を育みます。

2歳児

- 「自分でしたい!」という気持ちを大切に、「自分でできる!」という自己肯定感の基礎を育みます。
- 「好き」「嫌い」の自己表現を受け止め、豊かな心を育みます。

当保育施設は、以下の内容で保育サービスを提供いたします。

◇ 保育内容・料金

利用児童	生後57日目 ~ 2歳児	
利用形態	月極保育	
利用期間	利用者負担額決定通知書のとおり	
利用時間	月曜日～金曜日(土曜日) 7:30 ~ 18:30	
料 金	延長保育	300円 (30分)
	保育料	2・3号認定利用料基準表 参照
	その他	連絡ノート (乳児200円/幼児230円) 自由画帳 (320円)

※詳しい保育内容については、別頁の「デイリープログラム」のとおりです。

◇ 利用者に対する保険の種類・保険事故・保険金額

当保育施設では、以下のとおり保険に加入しています。

保険の種類	普通傷害保険
保 険 事 故 (内 容)	・死亡 後遺障害保険 1,000万円 ・入院保険金日額 5,000円 ・通院保険金日額 3,000円
保 険 金 額	※保育料に含まれる

◇ 提携する医療機関・所在地・提携内容

当保育施設は、石村小児科医院と提携しており、お子さまが急に発病した場合や、けがを負った場合にお連れすることとしています。また、年2回の定期健康診断を実施していただいています。

【医療機関】 石村小児科医院

【所在地】 〒590-0025

大阪府堺市堺区向陵東町2丁2番11号

【電話番号】 072-258-4752

◇ 保育従事者等の配置

当保育施設は、国及び市が定める基準を遵守し、入所児童に応じて適正に保育従事者を配置しています。

※ 当保育施設の保育内容等に関する問い合わせ、苦情等の受付先は下記のとおりです。

(担当者氏名) 若林 里江 亀谷 大地
(担当者連絡先) Tel072-250-5155 携帯 080-4246-5155
(受付時間) 8:00~18:00

施設の概要

- 施設の名称・所在地 たあとるほいくえん（百舌鳥八幡園）
大阪府堺堺区向陵東町3丁8-46
- 設置者・住所 株式会社たあとる
代表取締役 亀谷 大地
大阪府堺市西区北条丁1丁16番11号
- 施設長 若林 里江
- 建物の構造 鉄骨造 建築年月日 平成15年2月20日
- 主な設備 保育室 18.4㎡ 乳児室・ほふく室 56.1㎡
調理室 15.6㎡ 調乳室 5.85㎡
園児用トイレ9.63㎡
その他（事務所等）62.92㎡
総延べ面積168.5㎡
代替屋外遊戯場（向陵公園）8015㎡

【設置届出先 **堺市幼保政策課** Tel 072 - 228 - 7173】



デイリープログラム

0歳児

 7:30 順次登園・身支度、健康観察（保護者と検温）

 8:00 赤ちゃん体操（マッサージ）、自由あそび

 9:30 おやつ、朝の会・出席点呼

 10:00 主活動（お絵描き・お散歩・絵本・音楽あそび・体を動かすあそび）

 10:40 （個々に合わせた）午前睡

 11:00 給食

 12:00 午睡

 14:30 おやつ

 15:00 自由あそび

 16:30 身支度、終わりの会

 17:00 順次降園

 18:30 延長保育(20:00まで)



1、2歳児

 7:30 順次登園・身支度、健康観察（保護者と検温）

 8:00 自由あそび

 9:30 おやつ、朝の会・出席点呼

 10:00 主活動（製作・リズム体操・体操・お散歩・絵本・お絵描き）

 11:20 片付け、給食準備

 11:30 給食

 13:00 午睡

 14:30 おやつ

 15:00 自由あそび

 16:30 身支度、終わりの会

 17:00 順次降園

 18:30 延長保育（20:00 まで）



年間スケジュール

SPRING -春-

はじまりの春、イベントを楽しみながら、お友だちと仲よくなっていきます。

4月

- ☆ 歓迎会
- ☆ お花見
- ☆ 春の遠足



5月

- ☆ 苗植え
- ☆ ピクニック
- ☆ 内科健診



6月

- ☆ 歯科検診
- ☆ 雨の日の散歩
- ☆ 七夕飾りの制作
- ☆ お誕生日会(4・5・6月生まれ)



SUMMER -夏-

おひさまが元気な夏。夏だけ味わうことができる体験をたくさん取り入れています。

7月

- ☆ すいか割り
- ☆ 鳳園(鳳商店街夏祭り)招待
- ☆ 水あそび・プール
- ☆ どんどこあそび



8月

- ☆ 水あそび・プール・夏祭り
- ☆ 消防士さんと避難訓練
- ☆ かき氷パーティー
- ☆ どんどこあそび



9月

- ☆ 敬老の日のプレゼント作り
- ☆ お月見
- ☆ お誕生日会(7・8・9月生まれ)



 AUTUMN -秋-

紅葉の秋。いろんな顔を持つこの季節はイベント満載です。

10月

- ☆ 運動会
- ☆ ハロウィンパーティー



11月

- ☆ 内科健診
- ☆ 秋の遠足
- ☆ 七五三



12月

- ☆ クリスマス会
- ☆ 大掃除
- ☆ お誕生日会

(10・11・12月生まれ)



 WINTER -冬-

寒さが厳しい冬、楽しいイベントで体をたくさん動かして心の底から暖かく！

1月

- ☆ 書初め
- ☆ お正月あそび



2月

- ☆ 節分・豆まき
- ☆ 消防士さんと避難訓練
- ☆ マラソン大会 ☆ 保育参観
- ☆ お誕生日会 (1・2・3月生まれ)



3月

- ☆ ひなまつり
- ☆ お別れ遠足
- ☆ 修了式・卒園式
- ☆ お別れ会



持ち物

※すべての物に必ずご記名ください。

食事用エプロン

※ 食事用エプロンは毎日持ち帰ります。ジップロック等に入れてお持ちください。

※ 食事用エプロンの素材は、シリコン・ゴム製の物が乾燥性に優れ衛生的です。

お手拭タオル1枚

口拭きタオル（ガーゼ）1枚

着替え(2～3回分)

夏場：肌着、Tシャツ、短パン

冬場：肌着、ロングTシャツ、トレーナー、長ズボン

※フード付きの衣類は禁止！

エコバック（その日着た衣類を持ち帰ります。）

おむつ・おしりふき（手ぶら登園の方はオムツ替えシートのみ）

オムツ替えシート

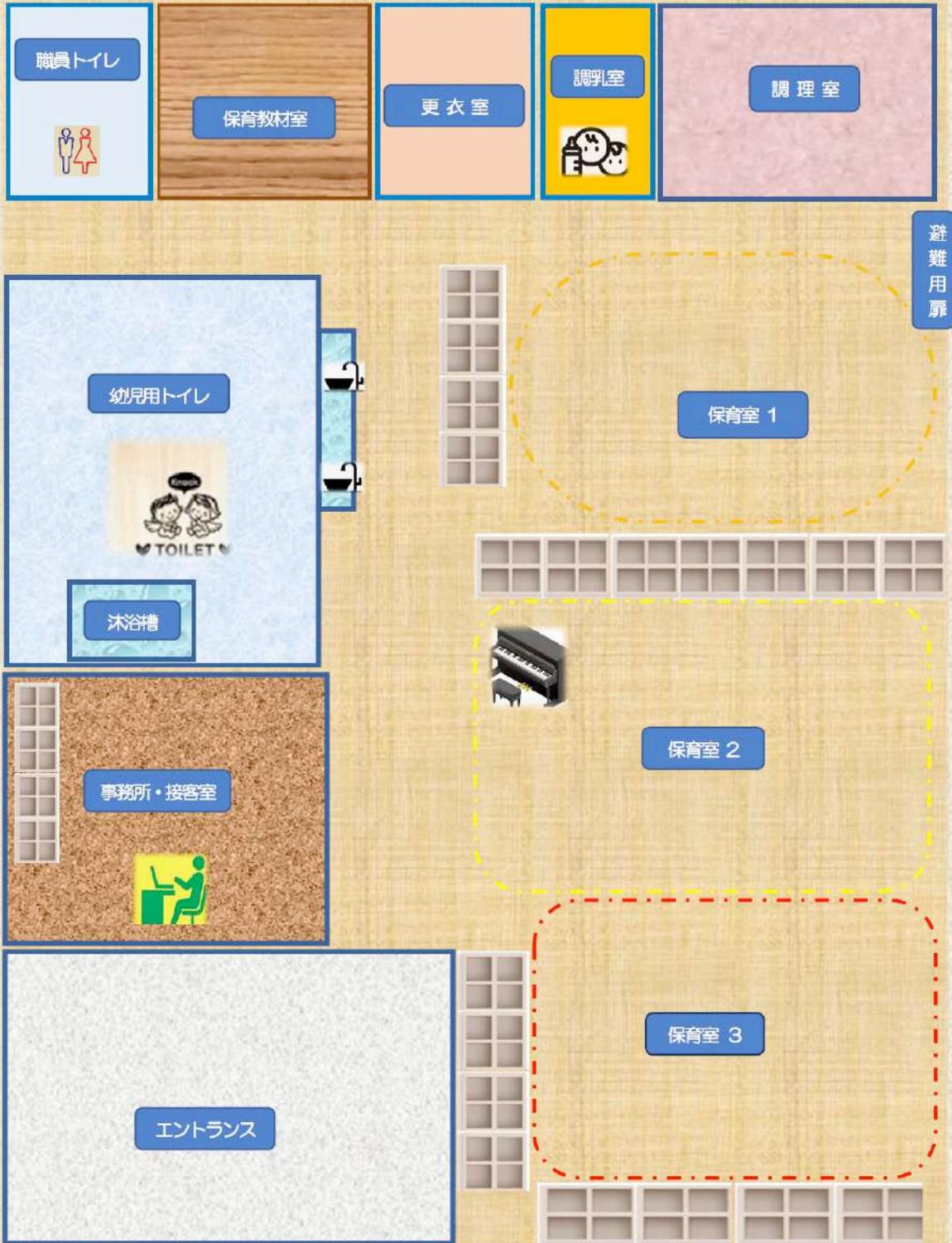
お昼寝セット…掛け布団（バスタオル・ブランケット等）

哺乳ビン（必要なお子様のみ）※ 粉ミルクは園で用意しています。

ビニール袋 縦45センチ×横25センチ程度



たあとるほいくえん 百舌鳥八幡園 園内レイアウト



[保育園からのお願い]

れんらくノートについて

保育園とご家庭が連携し、お子さまの成長を見守る上で大切なことの一つにれんらくノートがあります。以下のことに留意して、ご記入をお願い致します。

- 0歳児（みかん組）・・・『れんらくノート』に「家庭での様子・連絡事項」「ミルクや母乳の時間・量」「離乳食の時間や内容」「登園前の体温」「便の様子」「当日の連絡先」をご記入ください。
- 1、2歳児（いちご、ばなな組）・・・『れんらくノート』に「家庭での様子」「連絡事項」「登園前の体温」「便の有無」「当日の連絡先に変更がある場合」等を毎日ご記入ください。

毎朝してもらう事

- ・早寝早起きをしましょう。
- ・朝ご飯をしっかりと食べましょう。
- ※ 低年齢であることから入所すぐは、生活リズムを整えることがとても大切です。朝ご飯はお家でしっかりと食べましょう。朝ご飯を持参されても園で食べることはできませんのでご理解ください。（他園児の誤食等を防ぐため）
- ・おむつを替えましょう。
- ・お子さまと一緒に持ち物を準備しましょう。
- ・爪が短く切られているか確認しましょう。
- ・髪をくくりましょう。（前髪が目にかかっていますか？）
- ※髪が肩より長い場合は、必ずくくるようにしてください。
- ・体調は悪くありませんか？（顔色や発疹はないですか？）
- ・ご家庭のおもちゃは持ち込まないでください。（他の子どもたちが欲しくなります。また、紛失や損傷に責任は負えません）

送迎について

保育時間は、勤務時間＋通勤時間です。買い物、寄り道などせず、直接職場からお迎えに来てください。また、父母いずれかがお休みである場合もその日はお休みしてください。なお、急な残業、交通渋滞による事情で通常保育である18：30を超える場合は、早めにご連絡ください。

- ※ 9：30には、園児の人数を確認し給食を作り始めます。欠席の場合や、ゆっくり登園される場合は、必ず9：30までにご連絡ください。
- ※ ベビーカーで登園される場合、置いていただくスペースが限られています。お近くにお住まいの方は、できるだけ、お子さまと歩いて登園しましょう。

延長保育・土曜日保育について

〈延長保育〉

① 前もって、通常保育である18:30を超える事が分かっている場合は、必ず保育士へお伝えください。保育士の人数を考慮しますので、ご協力をお願いいたします。

② 急な残業や交通渋滞等による事情で、通常保育の18:30を超える場合は早めにご連絡ください。また、19:00を過ぎる場合は、軽食を準備できますので前もってお伝えください。

※7:29より前、また18:31を過ぎますと、保育料が発生します。

〈土曜日保育〉

土曜日、父母のどちらかがお休みの場合は休んでください。

(※土曜日の父母在職証明書のご提出をいただいております。)

土曜日保育を希望される場合は、らくらく園児アプリにて前日金曜日 13:00 (金曜日が祝日の場合は木曜日)までにお申し込みください。お申し込みのない場合、給食の準備ができません。保育の必要性が金曜日まで分からない場合は、保育士に相談ください。

台風接近時の対応について

〔開所前または開所後すぐに発令された場合〕

午前7時現在、大阪府南部及び堺市に暴風警報が発令されている場合は閉所となります。解除されるまで自宅待機してください。(※解除後2時間を目処に職員体制を整え、開所に努めます。)開所後すぐ、発令が予想される場合も同様に保育は行えません。

〔保育中に発令された場合〕

すみやかに迎えをお願いします。すぐにお迎えに来られない場合は必ず代理人の方にお迎えをお願いします。その際、①氏名②連絡先を必ずお知らせください。※ ホームページ(ブログ)にて、随時現況をお知らせします。

行事について

保護者参加型の行事(お誕生日会、運動会ごっこ、保育体験・参観)を予定しています。

保育士の体制を踏まえ、平日に行うこともあります。行事の1か月程前にはお知らせ致しますので、お子さまのご活躍を近くで見てください。



病気の場合

① 発熱時の登園とお迎えについて

朝、37度以上ある場合は、登園前に全身状態をよく見ていただきご判断ください。登園後、**37.5度以上ある場合**は、保育園生活がお子さまにとって負担と考えます。必ず連絡がとれるようにしていただき、**1時間以内のお迎えをお願いします。**

※ 発熱していない場合でも、普段の様子と違う場合、食欲がなく全身状態が悪い場合（下痢や嘔吐等）、**保育に無理があると判断した場合は、ご連絡させていただきますのでご了承ください。**

※ お迎えの際、「意見書」を持ち帰り受診してください。

※ **発熱があった場合は、解熱した後24時間経過し、かつ、呼吸器症状等の確認、その他、嘔吐・下痢・発疹・食欲が回復するまではご自宅で様子をみてあげてください。**

※ 熱性けいれんの経験があるお子さまは、判断基準を相談します。

② 感染症を予防するために

感染症は、一人の発症により園全体に感染する可能性があります。感染症流行時はそのことをなるべくお伝えするように努力いたしますが、**疑わしい症状（発熱・嘔吐・下痢・発疹等）**が出た場合は、受診してから登園ください。なお、いろいろな感染症についての、出席停止期間の基準は別紙『主な保育所（園）感染症』にて示しておりますのでご参照ください。

〈お願い〉 感染症を疑う症状、発熱・嘔吐・下痢・発疹等が出た場合は必ず受診後に「感染症にかかわる登所（園）に関する意見書について（依頼）」を医師に記載いただいた上で登園してください。なお、医師より登園の許可が出た場合でも、当日のお子さまの容態から集団生活の可否を判断させていただくことがあります。医師より記載の必要がないと指示があっても受診の証明として医師に署名をお願いしてください。

③ 病児・病後児保育について

たあとるほいくえんでは、病児・病後児保育は行っておりませんので、**別資料の専門施設**をご利用ください。

④くすりの取り扱いについて

医師に保育園へ通園していることをお伝えいただき、園での投薬がなくなるように、必ず投薬方法をご相談ください。その結果、園での投薬が必要な場合、薬一つひとつに名前をご記入いただき、一回分のみを登園時に薬の詳細を添付して保育士へ手渡しでご提出してください。その際、玄関窓口に投薬依頼書を備えておりますので、薬の内容等をご記入いただき薬に添えてください。薬の投薬が必要な日はその都度ご記入ください。

※ご家庭で1回以上使用し、安全が確認された薬に限ります。

※上記内容が確認できない場合、保育園での投薬は致しかねますので、ご理解・ご協力の程よろしくをお願いします。

※ 「投薬依頼書」「登園に関する意見書」…園でお渡しします。ホームページにもPDFを添付しておりますので、そちらからも印刷できます。

(記入例)【投薬依頼書】

日付	氏名	病院名	病名	薬の種類	時間	印
/	園児名をフルネームで書いてください	〇〇病院	中耳炎	粉薬 水薬	食後	印鑑かサイン
(受け取った保育士)					(〇〇	先生)
(内服した保育士) お薬、スプーンで飲ませました。					(〇〇	先生)

※この用紙は保育園で管理していきます。

※薬剤師より出る薬の詳細 (薬剤情報提供文書)も、添付してください。

⑤ 予防接種を計画的に行いましょう。

ワクチンは、病気に対する強力な武器です。ワクチンにより天然痘、ポリオはほとんど姿を消しましたが、社会的にも、個人的にも予防接種の果たす役割は大きいと言えます。特に妊娠中に風疹にかかると生まれてくる子どもに影響がでます。また、集団生活の中では、月齢の小さな子どもに感染すると、重症に陥りやすい問題を抱えています。

予防接種については、副作用、費用等の問題はありますが、保護者が安心して働き続けられるために、また子どもの育ちを守るためにも必要と考えています。日頃から、子どもの体調をよく知っている医師と相談しながら、計画的に行っていきましょう。

※ ワクチン接種後は、入所時にご記入いただいた予防接種状況調査票にて保育園で記録していきますので、接種されましたら、お知らせください。

【週6日、保育を必要とされる方へ】

週6日、保育園のご利用を必要とされる方は、子どもたちの負担（疲れ）を考え、一度ご相談ください。保育園のご利用は、父母ともに、仕事・疾病・介護・災害等の理由によって保育に欠ける場合のみ、とされています。過去に、『ご夫婦で遊びに行かれていて、子どもが体調を崩していても連絡がつかないケース』や『週6日利用しても保育料は同じだし、給食も食べられるからといって預けられる ケース』もありました。

土曜日に保育を必要とされる方は、平日にお仕事のお休みがあれば、保育園はお休みいただき、お子さまと過ごしていただけるようお願いしています。（保育園で行事等がある場合は、その時間だけ参加して下さっても大丈夫です。）また、1日短時間で勤務され、週6日お仕事をされている方は、お仕事が終わり次第お迎えに来てあげてください。

0～2歳児と成長も早く、とっても可愛いこの時期を見られるのは、お父様・お母様にとっても1日1日がかげがえのない限られた時間となります。

また、人格形成にも最も大切な年齢と言われており、できる限りお父様・お母様と一緒に過ごし、愛情をしっかりと感じて、成長を一番近くで見てあげてほしいと願っております。

かみつきやひっかきについて

1歳を過ぎると、身近な人や身の回りの物に自分から関わられるようになり、お友だちが持っている物にも興味が広がり、物の取り合い等が増えてきます。保育園でも最善の注意を払い、防止に努め、その都度、保護者様に、その時の状況をお伝えさせていただいております。しかし、なによりご家庭との協力がなければ根本的な解決にはつながりません。

長時間保育は子どもたちの疲労につながり、トラブルを発生させる こともございます。また、生活リズムを保育園に合わせていただき、早寝早起きを習慣付け、快適な園生活を過ごせるようにご協力をお願い致します。

また、保護者様からの要望により、かみつきやひっかきについて、双方の保護者に園児名をお伝えし、状況をご説明させていただくこともございます。ご家庭でもお子さまができるだけ休息を取り、快適な生活リズムに切り替えていただき、保育園でも早い改善につながるように努めてまいります。



